

小金高校の進路指導

高校時代は人生の進路を決める上できわめて大切な時期です。小金高校では、一人一人の希望に応じたきめ細かい進路指導を行っています。

① 3年間を通しての進路学習

1年次では、自分の興味・関心をふまえた探究活動を行い、自らの将来について考え、進路の方向性を定めます。自分の興味・関心を出発点に、社会に目を向け、課題を発見し、解決に向けて考え実践します。また、2年次、3年次で学ぶ選択科目を決定するための説明会を行っています。

2年次は学部・学科について探究します。秋には各有名・難関大学で学ぶ先輩による「卒業生のお話を聞く会」、大学から先生を招いた「出前授業」（11大学15講座の模擬講義）を行っています。

3年次には自分の進路決定に向けた進路探究を行います。6月には一般選抜説明会、7月からは総合型・学校推薦型選抜対策を行います。10月から11月にかけては、各大学のアドミッションセンター職員を招いて小金高校生専用の入試ガイダンスを行っています。

また、外部講師を招いた進路講演会は定期的に各年次で実施しています。

② 充実した進路情報の提供

進路指導室には、有名大学の過去8年分の赤本や参考書、各学校の学校案内、先輩達が小金高校の後輩のために書き残してくれた受験報告書や合格体験記が用意されています。その他、進路を考えるための様々な図書があり、いずれも貸し出しや閲覧が可能です。インターネットに接続されたパーソナルコンピュータが設置されており、進路情報収集のために自由に検索・プリントアウトができます。また、「進路室だより」が発行され、タイムリーな情報が得られます。

③ 必要に応じた進路相談

6月には全校生徒に対して担任面接による進路相談を実施。夏季休業中には保護者（三者）面談を実施しています。さらに、進路指導室では随時相談ができます。豊富な情報に基づき、親切で丁寧なアドバイスが受けられます。

④ 受験対策

3年生対象に、総合型選抜・学校推薦型選抜、大学入学共通テスト、一般選抜の説明会、および保護者対象の進路説明会を実施します。また、部活動で多忙な生徒のため、年4～5回校内で模試を行います。希望者はその他にも、全国規模の模試に申込みすることもできます。夏季休業中には進学補習も行っています。特別選抜対策は希望生徒一人ひとりに担当教員がつき、きめ細かな指導を受けることができます。

【主な推薦指定大学】（年度により変化があります）

早稲田（文化構想） 慶應義塾（商） 東京理科（工・創域理工・創域情報・先進工・経営・理学部第二部） 明治（文・商・政治経済） 青山学院（文・法・総合文化政策） 立教（文・現代心理・経済・コミュニティ福祉） 中央（法・商・社会理工・先進理工・国際経営・総合政策） 法政（法・社会・理工） 学習院（法・経済・文・理・国際社会科） 聖路加国際（看護） 成蹊（経営） 成城（社会イノベーション・文芸） 明治学院（文・心理・経済・社会・法・国際） 獨協（外国語・国際教養・法） 武蔵（社会・国際教養） 日本女子（家政・理） 東京女子（現代教養） 芝浦工業（工・システム理工） 東邦（理・薬・健康科） 明治薬科（薬） 日本（法・理工・生産工・薬） など